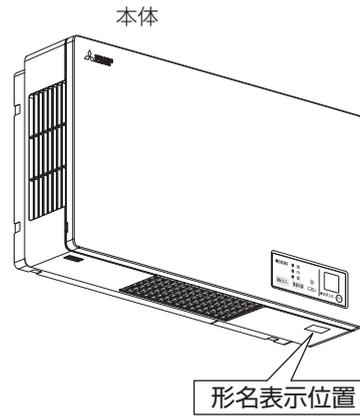


「ヘルスエアー機能」搭載 循環ファン
〈大風量タイプ〉

形名

JC-30KR



ワイヤレス
リモコン



取扱説明書

お客様用

**お客様自身では据付けしないでください。
(安全や機能の確保ができません)**

- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.
- 正しく安全にお使いいただくためにこの取扱説明書をよくお読みください。なお、ご使用前に「2. 安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。
- 据付け後、試運転を行う際、立ち会ってください。運転手順、安全を確保するための正しい使い方について、販売店から説明を受けてください。

もくじ

1. 特長	2
2. 安全のために必ず守ること	2
3. 各部のなまえ	4
4. 使用前の準備	5
5. 使用方法	5
6. お手入れ	8
7. 修理を依頼する前に	10
8. アフターサービス	11
9. 仕様	裏表紙

1. 特長

「ヘルスエアー機能」および脱臭フィルターでお部屋の空気を循環清浄します。在室時は連続運転でご使用頂くことで効果的に清浄可能です。

◆「ヘルスエアー機能」搭載

「ヘルスエアー機能」とは、電界・放電空間を形成し、空気中に浮遊するさまざまな物質を抑制する機能です。

◆脱臭フィルター搭載

搭載している脱臭フィルターにより、汗臭・排泄臭を一過性効率（脱臭フィルターを一度通過する際に脱臭される割合）で80%以上、体臭・消毒臭・タバコ臭を一過性効率で50%程度除去します。

◆ニオイセンサー搭載

臭気の濃さの変化に応じて風量を自動で切替えることができ、手間なく効率的な脱臭で快適な空間を維持します。

2. 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。 ■ “図記号” の意味は次のとおりです。

 警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
 注意	誤った取扱いをしたとき、軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

 禁止	 浴室での使用禁止
 水ぬれ禁止	 接触禁止
 分解禁止	 指示に従う

 警告	
 禁止	直接炎のあたるおそれのある場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用しない 火災・故障の原因。
	ガス漏れに気が付いたときは製品の運転をしない 爆発・引火の原因。
	可燃性ガスを含むスプレー等を製品にかけない 爆発・引火の原因。
 水ぬれ禁止	製品やリモコンに直接水やお湯、かび取剤などをかけない ショート・感電の原因。
 分解禁止	改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。
 指示に従う	交流100Vを使用する 火災・感電の原因。
	お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電・けがの原因。
	電気工事は必ず電気工事店に依頼する 感電の原因。
	異常・故障時には、直ちに使用を中止する そのまま使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。 〈異常・故障例〉 ● スイッチを入れても羽根が回転しない。 ● 運転中に異常音や振動がする。 ● 羽根の回転が遅いまたは不規則。 ● こげ臭いにおいがする。 ● 本体据付部に腐食・破損などがある。 など ※ すぐに分電盤のブレーカーを切って、販売店へ点検修理を依頼してください。

⚠ 注意

 禁止	室内くんじょうタイプ（発煙型）の殺虫剤を使うときは運転しない 殺虫剤の使用後は十分に換気してから運転する 製品内部に薬剤成分が蓄積し、その後運転した時に放出され、健康を害する原因。
	製品設置場所で中性洗剤以外の洗剤・殺菌剤・消毒剤を頻繁に使用しない 本体、部品の落下によるけがの原因。
 浴室での 使用禁止	浴室など湿気が多い場所では使用しない 感電・故障の原因。
 接触禁止	運転中は危険ですから、製品の中に指や物を入れない けがの原因。
 指示に従う	部品の据付けは確実に 行う 落下によりけがの原因。
	清掃は安定した台の上で作業する 転倒によりけがの原因。
	お手入れの際は保護具（手袋など）を着用する 着用しないとけがの原因。

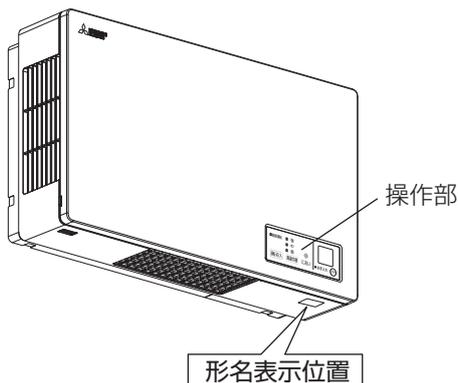
リチウム電池取扱いの注意

⚠ 警告

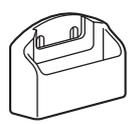
 禁止	電池を充電・分解したり火の中に投入しない 液漏れ・破裂・発火によりけがの原因。
	電池に強い衝撃を与えない 液漏れ・破裂・発火によりけがの原因。
	電池の⊕と⊖を逆にして使わない 液漏れによりけがの原因。
 指示に従う	電池の液が皮膚や衣服についたら、水で洗い流す けがの原因。 電池の中の液が皮膚や衣服についたらきれいな水で洗い流してください。万一、目に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流して、医師の診察を受けてください。
	電池を乳幼児のそばに放置しない けがの原因。 電池は乳幼児の手の届くところに置かないでください。万一、飲み込んだ場合は、すぐ医師に相談してください。

3. 各部のなまえ

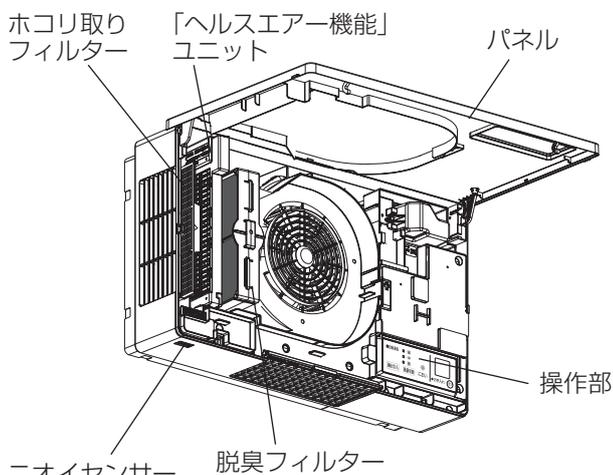
■本体



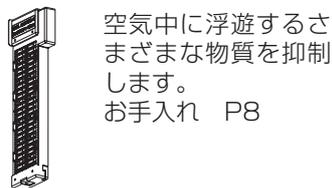
付属部品

ワイヤレスリモコン……1 個 (赤外線方式)  送信部	ワイヤレスリモコンケース…1 個 
ワイヤレスリモコン用 リチウム電池 (CR2025) ……1 個 	ワイヤレスリモコンケース据付用 木ねじ (4.5 × 20) ……2 本 

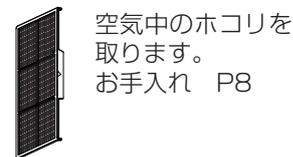
■本体内部 (パネルを開いたところ)



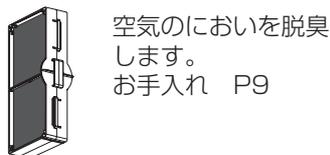
■「ヘルスエアー機能」ユニット



■ホコリ取りフィルター



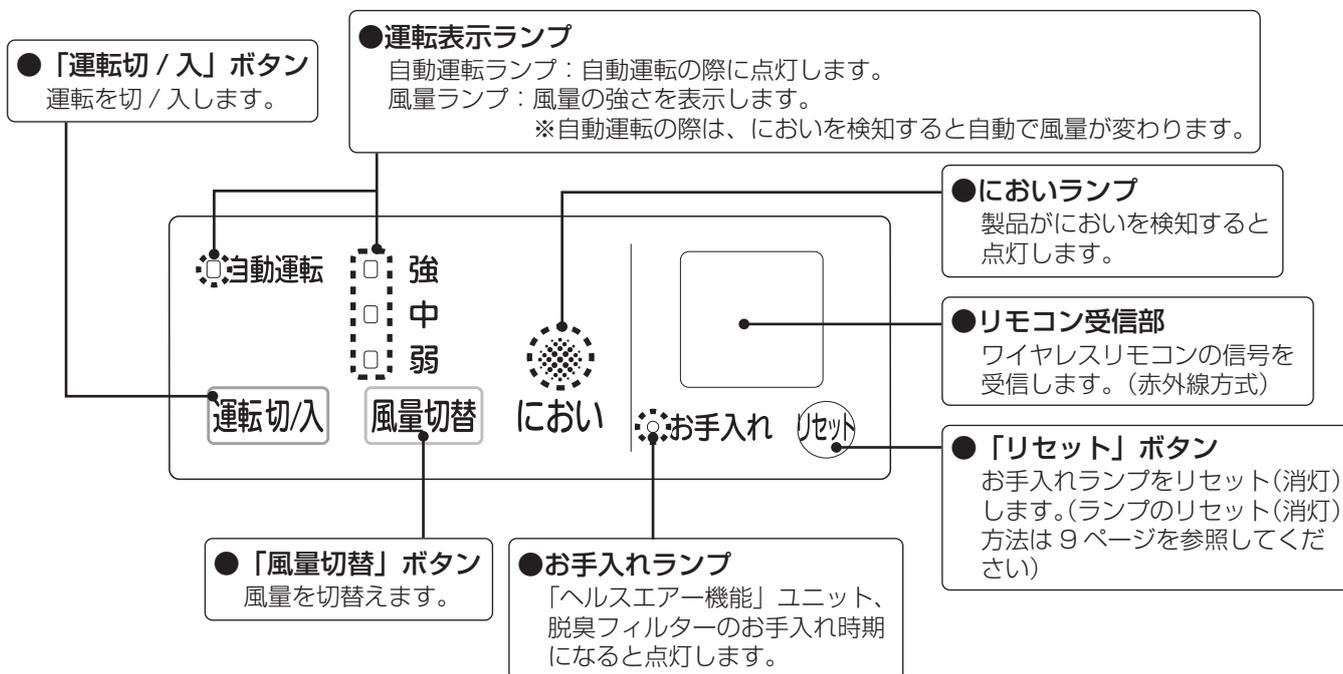
■脱臭フィルター



ニオイセンサー 脱臭フィルター
におい成分等のガスを検知します。空調機や加湿器の水蒸気、扇風機等の風・無臭のガス・香水にも反応します。

検知するガスの種類	アンモニア、エタノール、酢酸、タバコの煙、水蒸気
検知しないガス・検知しにくいガスの種類	ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、硫化水素、メチルメルカプタン、トリメチルアミン、イソ吉草酸

■操作部 (表示ランプはすべて白です)



4. 使用前の準備

1 分電盤のブレーカーを入れる

ワイヤレスリモコンに付属のリチウム電池 (CR2025) を入れる

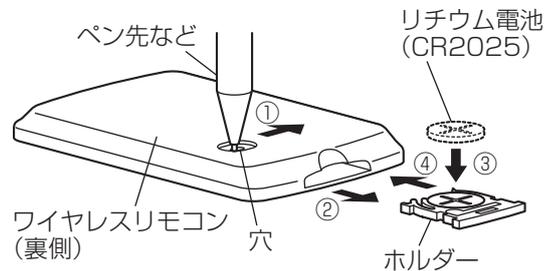
- ① ワイヤレスリモコン裏側の穴にペン先等を差し込み矢印①の方向にスライドさせた状態で保持する。
- ② ホルダーを引き出します。
- ③ ホルダーにリチウム電池 (CR2025) の⊕を上側にしてのせます。
- ④ 電池をのせたホルダーを「カチン」と音がするまで押し込みます。

お願い

- 電池は必ずホルダーにのせてから差し込んでください。
- 指定以外の電池は入れないでください。
- ワイヤレスリモコンが動作しなかったり、操作できる距離が短くなったときは、新しい電池と交換してください。
- ワイヤレスリモコンは落下など強い衝撃を加えないでください。
- ワイヤレスリモコンの上に物を置いたり、踏みつけるなどしないでください。

お知らせ

- ホルダーは、幼児のボタン電池誤飲防止のため、簡単にはずれないようになっています。
- 電池は消耗品です。
- 電池交換目安は 1 年です。
- ワイヤレスリモコンの操作回数や、使用する電池によって電池の寿命は変わることがあります。
- ワイヤレスリモコンを使用しなくても電池は消耗します。
- 電池を廃棄する場合は、「各自治体の指示」に従って廃棄ください。
プラス⊕、マイナス⊖極に絶縁性テープを貼るなどして絶縁状態にしてから廃棄ください。



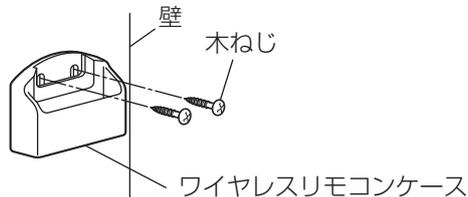
2

ワイヤレスリモコンケースの据付け

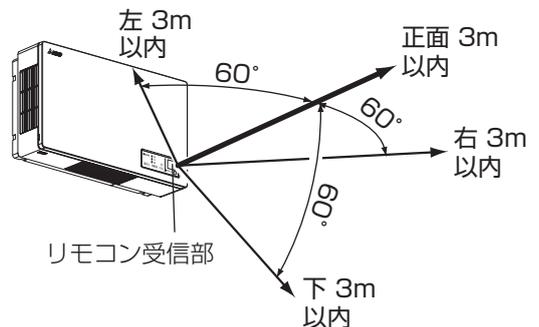
ワイヤレスリモコンケースを付属の木ねじで固定します。

- ワイヤレスリモコンで操作できる位置を確かめてから近くの壁に据付けてください。

3



<ワイヤレスリモコンの受信範囲>



5. 使用方法

ご使用にあたってのお願い

- スプレー (殺虫剤・潤滑剤・整髪用・掃除用など) をかけないでください。(爆発・引火の原因、パネル・羽根の破損、変質の原因)
- 高温 (40℃以上) になるところに据付けられていないことを確認してください。(製品の変形やモーター焼損の原因)
- 次の場所ではワイヤレスリモコンで操作できないことがあります。
本体操作部のリモコン受信部とワイヤレスリモコンの間に障害物がある場所、インバーター照明器具または、電子瞬時点灯照明器具を使用している場所、本体操作部のリモコン受信部に直射日光などの強い光が当たる場所、テレビの近くなど電磁波の影響を受けやすい場所。
- 製品据付場所で台所用中性洗剤以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合があります。
- ご使用の環境により、空気中のちりやホコリが製品による空気循環で天井や壁などに付着することがあります。
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。(台所用中性洗剤をご使用ください。ただし、柑橘系などの植物系洗剤はプラスチックが破損するおそれがあるため使用しないでください)
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など (異常音の発生、変質、変色、塗装はがれや故障の原因になります)
- 空調機の風が当たる場所では使用しないでください。(二オイセンサーの誤動作の原因)
- 次亜塩素酸ナトリウムを揮発させる機器の近くでは使用しないでください。(二オイセンサーの誤動作および「ヘルスエアー機能」ユニットの劣化の原因)
- 加湿器や湯気、水蒸気が発生する機器の近くでは使用しないでください。(二オイセンサーの誤動作および製品故障の原因)

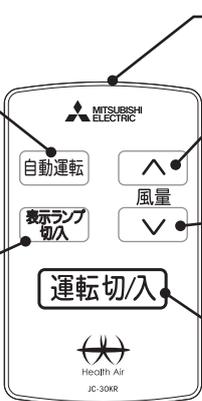
5. 使用方法 つづき

この製品の操作は **ワイヤレスリモコンによる操作** と **本体ボタンによる操作** があります。

ワイヤレスリモコンによる操作

本体の運転表示ランプを確認しながらボタンを押して操作してください。

ボタン操作時には本体から「ピッ」、停止時には「ピー」と音が鳴ります。



送信部

自動運転をする
「自動運転」ボタンを押す。
・「自動運転」となります。
・本体の自動運転ランプが点灯します。

ランプを消灯／点灯する
「表示ランプ切／入」ボタンを押す。
・押すたびに本体の運転表示ランプが「消灯」→「点灯」→「消灯」と切替わります。
・ランプを消灯した後、「∧」ボタンまたは「∨」ボタンを押した場合、約3秒間運転表示ランプが点灯します。
・本体の「お手入れ」ランプは消灯しません。

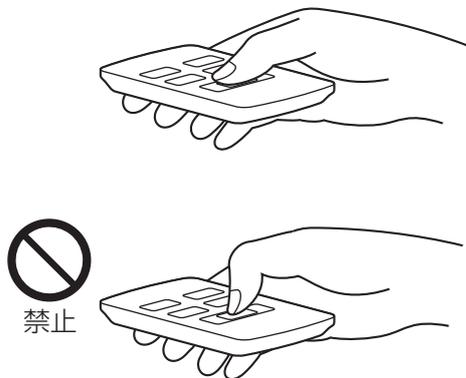
風量を上げる
「∧」ボタンを押す。
・風量が一段階上がります。(全3段階)

風量を下げる
「∨」ボタンを押す。
・風量が一段階下がります。(全3段階)

運転／停止する
「運転切／入」ボタンを押す。
・押すたびに「運転」→「停止」→「運転」と切替わります。
・「運転」にすると最初は「自動運転」となります。
・「停止」にすると本体の運転表示ランプが消灯し、停止します。再び「運転」にすると「自動運転」をします。

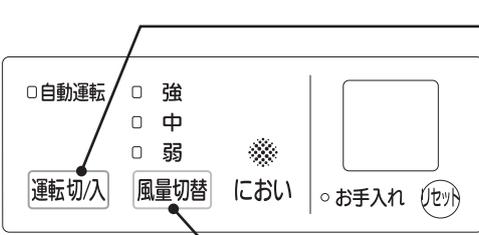
お願い

- リモコン操作はワイヤレスリモコンの送信部を本体の受信部に向けて操作してください。
- ボタンの操作は中央部を軽く押してください。(右図) 端を押したり、つめの先で押すと操作できないことがあります。また、破損の原因になることがあります。
- 製品が複数台据付けられている場合、リモコン操作によって同時に動作することがあります。個別に操作したい場合は、**本体ボタンによる操作** に従い操作してください。
- 電池は消耗部品です。ワイヤレスリモコンの感度が悪くなった場合は新しい電池(市販品:CR2025)に交換してください。
- ワイヤレスリモコンによる操作ができないときは **本体ボタンによる操作** をご確認いただいて操作するか、「7. 修理を依頼する前に」をご確認ください。



本体ボタンによる操作

ボタン操作時には本体から「ピッ」、停止時には「ピー」と音が鳴ります。



運転／停止する
「運転切／入」ボタンを押す。
・押すたびに「運転」→「停止」→「運転」と切替わります。
・「運転」にすると最初は「自動運転」となります。

運転を切替える
「風量切替」ボタンを押す。
・押すたびに「自動運転」→「弱」→「中」→「強」→「自動運転」と切替わります。

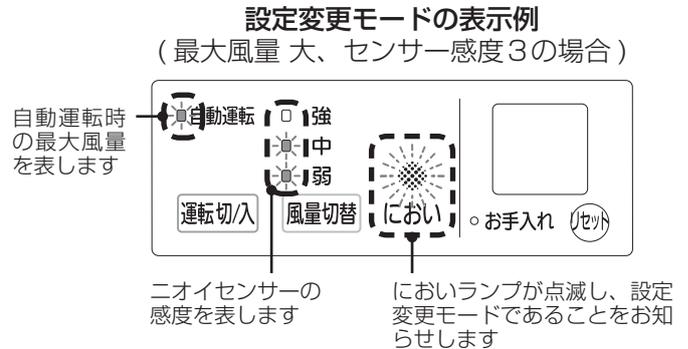
製品動作の設定変更

設定変更モードで、二オイセンサーの感度と自動運転時の最大風量を変更できます。

- ・二オイセンサーの感度変更…二オイセンサーの感度を変更したい場合に変更してください。
- ・自動運転時の最大風量の変更…静かな環境などで、自動運転時に最大風量の運転音が気になる場合に変更してください。

< 設定変更モード >

製品が停止した状態で本体操作部の「運転切/入」ボタンと「風量切替」ボタンを5秒間同時に押し、においランプが点滅し、設定変更モードとなります。60秒間操作されなかった場合、設定変更モードを終了します。変更された設定は、主電源（ブレーカー）が切られても記憶されます。



二オイセンサーの感度変更

自動運転の際に風量が切替わる二オイセンサーの感度を変更することができます。

二オイセンサーの感度を高くするほど、より少ないにおいの変化で自動運転の風量が増加し、においランプが点灯するようになります。

< 感度変更方法 >

- ① 設定変更モード中に「風量切替」ボタンを押すたびに、二オイセンサーの感度が3（工場出荷時）→4→5→1と切替わります。（下表）
- ② お好みの感度に合わせたら、「運転切/入」ボタンを押すことで二オイセンサーの感度を確定します。60秒間操作されなかった場合は、変更をキャンセルして設定変更モードを終了します。

低 ← センサーの感度 → 高				
感度1	感度2	感度3 (工場出荷時)	感度4	感度5
<input type="checkbox"/> 強	<input type="checkbox"/> 強	<input type="checkbox"/> 強	<input checked="" type="checkbox"/> 強 (点滅)	<input checked="" type="checkbox"/> 強 (点灯)
<input type="checkbox"/> 中	<input checked="" type="checkbox"/> 中 (点滅)	<input checked="" type="checkbox"/> 中 (点灯)	<input checked="" type="checkbox"/> 中 (点灯)	<input checked="" type="checkbox"/> 中 (点灯)
<input checked="" type="checkbox"/> 弱 (点灯)				

自動運転時の最大風量変更

自動運転時の最大風量を変更することができます。

< 風量変更方法 >

- ① 設定変更モード中に「リセット」ボタンを押すたびに、最大風量が 大（工場出荷時）→中→小→大と切替わります。（下表）
- ② お好みの風量に合わせたら、「運転切/入」ボタンを押すことで最大風量を確定します。60秒間操作されなかった場合は、変更をキャンセルして設定変更モードを終了します。

最大風量 小	最大風量 中	最大風量 大 (工場出荷時)
<input checked="" type="checkbox"/> 自動運転	<input checked="" type="checkbox"/> 自動運転	<input checked="" type="checkbox"/> 自動運転
約2秒に2回点滅	約2秒に1回点滅	点灯

6. お手入れ

- お手入れランプは本体運転時間が約 6 か月になると点灯します。
- ホコリ取りフィルターにホコリが付着しますと、風量低下や異常音発生の原因となります。約 3 か月に 1 度を目安として、ホコリ取りフィルターを清掃してください。
- 「ヘルスエア機能」ユニットにホコリが付着しますと、性能低下の原因となります。約 6 か月に 1 度を目安として、「ヘルスエア機能」ユニットと脱臭フィルターを清掃してください。
- 使用環境により清掃時期が早くなる場合があります。
- 「ヘルスエア機能」ユニットと脱臭フィルターの清掃中に製品を運転したい場合は、別売の「ヘルスエア機能」搭載循環ファン専用交換用「ヘルスエア機能」ユニット (P-30KHA) と「ヘルスエア機能」搭載循環ファン専用交換用脱臭フィルター (P-30KDF) をお買い求めの上、ご使用ください。

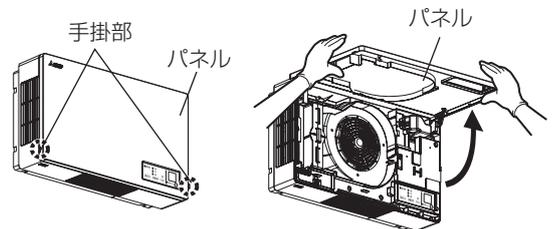
 警告	 注意
 指示に従う お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電・けがの原因。	 指示に従う お手入れの際は保護具（手袋など）を着用する 着用しないとけがの原因。 清掃は安定した台の上で作業する 転倒によりけがの原因。

お願い

- 台所用中性洗剤を使用量の目安まで薄めて使用してください。（洗剤は原液のまま使用しないでください）
- 台所用中性洗剤で清掃した後は、中性洗剤が残らないようふきとってください。
- お手入れに下記の溶剤や洗剤、清掃用具を使用しないでください。製品表面に傷つきや変色、割れが発生する原因になります。シンナー、アルコール、ベンジンなどの溶剤、ガソリン、灯油、カビ取り洗剤、柑橘系などの植物系洗剤、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系洗剤、化学ぞうきんの薬品、クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など（異常音の発生、変質、変色、塗装はがれや故障の原因になります）
- 「ヘルスエア機能」ユニット・脱臭フィルターは、陰干しで十分に乾燥させてください。（故障や脱臭フィルターのにおい発生の原因）
- ドライヤーなどの温風で乾かさしないでください。（部品の変形や破損の原因）

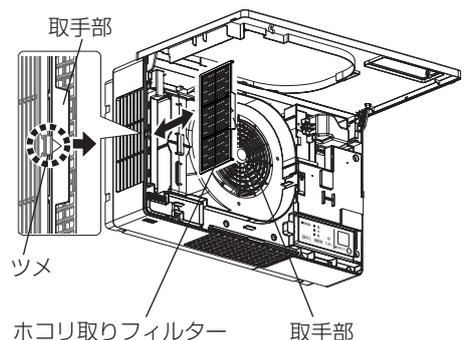
1 パネルを開く

パネル両側の手掛部に手を掛けてパネルを上方向に開きます。



2 ホコリ取りフィルターの清掃

- ① ホコリ取りフィルターの取手部をつまみ、本体の内側に軽くずらしてツメをはずし、手前に引いて取りはずします。
- ② 汚れを水またはぬるま湯（40℃以下）で洗い流します。
- ③ 陰干しで十分に乾燥させます。
- ④ 元通り本体内部に取付けます。

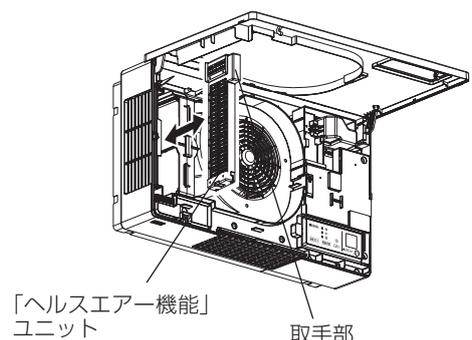


3 「ヘルスエア機能」ユニットの清掃

- ① 「ヘルスエア機能」ユニットの取手部に指を引っ掛け、本体内部から引き抜きます。

お願い

- 必ず両手を添えて引き抜いてください。（「ヘルスエア機能」ユニットが落下するおそれがあります）

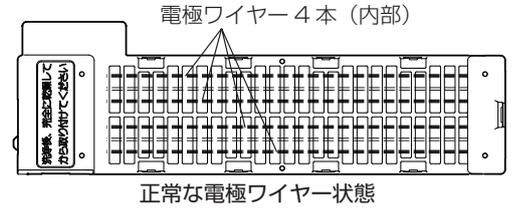


3

- ② 「ヘルスエアー機能」ユニットは汚れを水またはぬるま湯（40℃以下）で洗い流します。
- ③ 乾いた布で表面の水滴を拭き取り、陰干しで十分に乾燥させます。
- ④ 元通り本体内部に取付けます。

お願い

- 「ヘルスエアー機能」ユニット内部に綿棒やブラシなどを差し込まないでください。
（ユニット内部の電極ワイヤーを切る原因となります）
- 電極ワイヤーが切れてしまったときは交換が必要です。販売店または工事店へ連絡してください。
- 汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤を溶かした水かぬるま湯（40℃以下）に浸してください。その後、洗剤が残らないよう十分に水で洗い流してください。



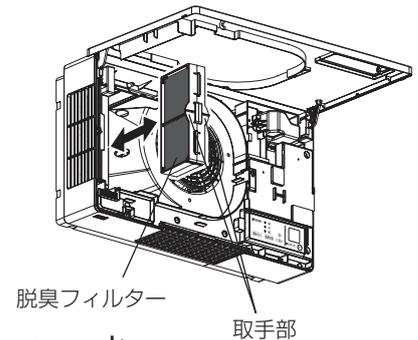
4

脱臭フィルターの清掃

- ① 脱臭フィルターの取手部を持ち、本体内部から引き抜きます。

お願い

- 必ず両手を添えて引き抜いてください。
（脱臭フィルターが落下し、破損するおそれがあります）
- ② 汚れを水で洗い流します。
- ③ 汚れを洗い流したあと、さらに 30 分間、水につけます。（時間は目安です。汚れの程度により調整してください）
- ④ 陰干しで十分に乾燥させます。（乾燥が不十分だと、においが発生する場合があります）
- ⑤ 元通り本体内部に取付けます。



お願い

- 水以外（お湯や洗剤）は絶対に使用しないでください。（脱臭性能が低下する原因となります）
- ブラシや高圧洗浄機などで洗わないでください。（脱臭性能が低下する原因となります）

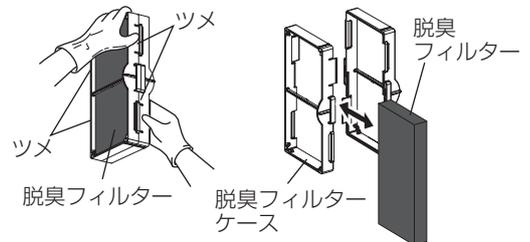
清掃で脱臭性能が回復しない場合

脱臭フィルターの交換が必要です。

別売の「ヘルスエアー機能」搭載循環ファン専用交換用脱臭フィルター（P-30KDF）をお買い求めの上、交換してください。（脱臭フィルターの交換目安は 10 年です）

◆脱臭フィルターの交換方法

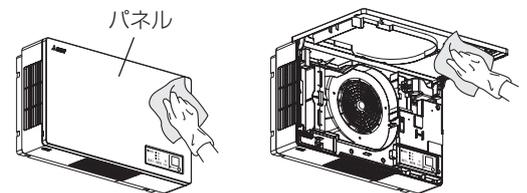
脱臭フィルターケースのツメ（4 か所）をはずして開き、脱臭フィルターを交換してください。



5

パネルと本体内部の清掃

台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯（40℃以下）に浸した布で汚れをふき取った後、洗剤が残らないように乾いた布でからぶきしてください。



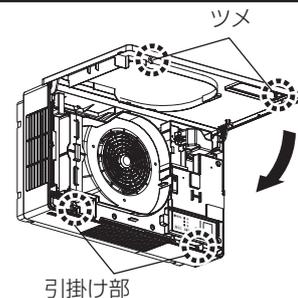
6

パネルを閉じる

パネルのツメを本体の引掛け部に引っ掛けます。

お願い

- ツメ 2 か所が確実に引っ掛かっているか、確認してください。
- パネルが開いていると運転しません。



7

お手入れランプをリセット（消灯）する

操作部の「リセット」ボタンを 5 秒間押しとランプは消灯します。（5 秒経つと「ピッ」と音が鳴ります）

- 「リセット」ボタンを押して約 6 か月間運転すると、お手入れ時期がきたことをお知らせするためランプが点灯します。

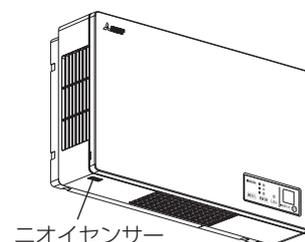
7. 修理を依頼する前に

次のような症状があれば点検してください。点検・処置をしても直らない場合、または下記以外の現象が生じた場合は、事故防止のため分電盤のブレーカーを切り、お買上げの販売店または、工事店にお申しつけください。

こんなとき	原因	点検・処置	参照ページ
運転しない	分電盤のブレーカーが切れていませんか	「入」にします。	5
	パネルがわずかに開いていませんか	パネルを閉じます。	9
ワイヤレスリモコンで操作できない	電池が消耗していませんか	新しい電池に入れ換えてください。	5
	電池の⊕⊖が逆になっていませんか	電池の向きを正しく入れてください。	5
	距離が遠すぎませんか	受信範囲内で操作してください。	5
	送信部、受信部が汚れていませんか	汚れを取り除いてください。	4、6
	受信範囲外から操作していませんか	受信範囲内で操作してください。	5
	リモコン受信部に直射日光など強い光が当たっていませんか	直射日光など強い光が当たらないようにするか、「5. 使用方法」の「 本体ボタンによる操作 」を参照して操作してください。	6
運転中に異常音や振動がする	本体・パネル・ホコリ取りフィルター・「ヘルスエアー機能」ユニット・脱臭フィルターが確実に取付けられていますか	確実に取付けてください。	8-9
	パネル・ホコリ取りフィルター・「ヘルスエアー機能」ユニット・脱臭フィルターにホコリ・異物が付着していませんか	清掃します。 「6. お手入れ」を参照してください。	8-9
お手入れランプが点滅している	加湿器や湯気を発生するものが近くにありませんか	遠ざけてください。	6
	「ヘルスエアー機能」ユニットにホコリ・異物が付着している可能性があります（目に見えないような微小粒子が付着している場合もあります）	清掃します。 「6. お手入れ」を参照してください。	8-9
焦げ臭いにおいがする	故障です。運転を停止してください	販売店または工事店へ連絡してください。	2
脱臭フィルターから異臭がする	脱臭フィルターに、におい成分が付着しています	清掃します。 「6. お手入れ」を参照してください。	9
においが取れない	脱臭フィルターが濡れていませんか	乾燥させます。	9
「ヘルスエアー機能」ユニットの金属板に模様がついている	放電による表面変化のため問題はありません	異常ではありません。 そのままご使用いただけます。	-
本体のランプがすぐ消える	ランプを消灯にしていますか	ワイヤレスリモコンの「表示ランプ切/入」ボタンで表示ランプを「入」にする。	6
においランプがなかなか消灯しない	においが多い場合やにおいの発生が続いていると、空気がきれいな状態になるまで時間がかかることがあります	空気がきれいな状態になるまで待ちます。	-
においがするのに、においランプが点灯しない	運転「入」にした直後（数分間）は、ニオイセンサーが準備運転中のため、反応が鈍くなっています	センサーが反応するまで待ちます。	7
	においの変化が少ない場合、センサーで検知できない場合があります	ニオイセンサーの感度を上げます。 「 ニオイセンサーの感度調節 」を参照して操作してください。	7
	においの成分によりセンサーの感度が異なるため、モニターの表示が変わらない場合があります。	ニオイセンサーの感度を上げます。 「 ニオイセンサーの感度調節 」を参照して操作してください。	7
においがしないのに、においランプが点灯する	室内の空調機の風や、加湿器の水蒸気によって反応する場合があります。	風や水蒸気が当たらない場所で使用してください。	-
	人間の鼻では感じにくいガスによって、反応する場合があります。	ニオイセンサーの感度を下げます。 「 ニオイセンサーの感度調節 」を参照して操作してください。	7

<ニオイセンサー動作の確認方法>

センサー感度を感度3に調整し、アルコール・香水・ヘアトニック等をティッシュペーパーに少しつけて、ニオイセンサーの前で香りを吸い込ませてください。
においランプが点灯すれば正常に動作しています。
(目安時間約10秒)



8. アフターサービス

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この循環ファンの補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

- 「7.修理を依頼する前に」(10ページ)にしたがってお調べください。
- なお、不具合があるときは、分電盤のブレーカーを切り、お買上げの販売店にご連絡ください。

●修理料金は

- 技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
- 技術料…製品の点検や故障した製品を正常に修復するための料金です。
 - 部品代…修理に使用した部品代金です。
 - 出張料…お客様のご要望により、製品のある場所へ技術員を派遣する費用(出張料)や有料駐車場の費用(駐車料)を別途いただく場合があります。

●ご連絡いただきたい内容

1. 品名 三菱「ヘルスエアー機能」搭載 循環ファン 大風量タイプ
2. 形名 JC-30KR
3. お買上げ日 年 月 日
4. 故障の状況 (できるだけ具体的に)
5. ご住所 (付近の目印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日

■この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

ご相談窓口・修理窓口のご案内 (住宅用換気送風機)

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店・施工者・設備業者へ

- お買上げの販売店にご依頼できない場合(転居や贈答品など)は、**各窓口** へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合せ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合せ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
 - ① 上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
 - ② 法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 住宅用換気送風機の購入相談・取扱い方法

●三菱電機換気送風機技術相談センター

フリーダイヤル



0120-726-471 (無料)

携帯電話・PHS対応

三菱電機株式会社 中津川製作所 FAX (0573) 66-5659 (有料)
〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

■ご相談対応

平日(土・日・祝及び弊社休日以外)

9:00~12:00

13:00~17:00

修理窓口 住宅用換気送風機の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル



0120-56-8634 (無料)

パソコン・スマートフォン



www.melsc.co.jp

2次元コードでも簡単にアクセスできます。



携帯電話・PHSの場合



TEL 0570-01-8634 (有料)



FAX 0570-03-8634 (有料)

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

S20A-KANKI-B

9.仕様

形名	定格電圧 (V)	定格周波数 (Hz)	設定	消費電力 (W)	風量 (m ³ /h)	騒音 (dB)	質量 (kg)
JC-30KR	100	50-60	強	19.5	120	49.5	6
			中	8	70	35.5	
			弱	4.7	20	19	

※騒音値は、無響室で測定した本体周囲1mでの平均値です。

愛情点検 	☆長年ご使用の循環ファンの点検を!	
	ご使用の際 このようなことは ありませんか。	<ul style="list-style-type: none">● スイッチを入れても羽根が回転しない。● 運転中に異常音や振動がする。● 回転が遅いまたは不規則。 (モーターはメンテナンスが必要な部品です)● こげ臭いにおいがする。● 本体据付部に腐食、破損などがある。
	使用中止	故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。 点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様メモ サービスを依頼されるとき便利です。	形名	
	お買上げ年月日	年 月 日
	お買上げ店名 (住所) (電話番号)	() _____

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。材質名は主材料に ISO 規定の略号を使用。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒 508 - 8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。